

2015年4月22日

MTGOX のビットコイン取引所のユーザーの皆様へ

※ユーザー以外の破産債権者は、「ユーザー以外の破産債権者の破産債権の届出に関するお知らせ」をご覧ください。

株式会社 MTGOX

破産管財人 弁護士 小林信明

## MTGOX のビットコイン取引所のユーザーによる破産債権の届出開始 に関するお知らせ

### 第1 はじめに

株式会社 MTGOX（以下「MTGOX」といいます。）の破産手続きにご理解ご協力頂き、誠に有り難うございます。

破産管財人は、MTGOX のビットコイン取引所のユーザー（以下「ユーザー」といいます。）が極めて多数であり世界中に所在していることを含む様々な状況を考慮して、東京地方裁判所と破産債権の届出方法につき協議し、全世界のユーザーを顧客とするビットコイン取引所である Kraken (<https://www.kraken.com/>) を運営する Payward Japan 株式会社及びそのグループ会社の協力を得て、ユーザーがウェブサイト上で、MTGOX に対する BTC 及び金銭の返還に関する債権（以下「取引所関係破産債権」といいます。）の届出等ができるシステム（以下「本システム」といいます。）を構築しました (<https://claims.mtgox.com>)。

世界中のユーザーが、本システムを利用する方法（以下「オンライン方法」といいます。）により、時間と費用をかけずに、簡単に、日本の破産法及びその他の法令にしたがって取引所関係破産債権の届出をして、MTGOX の破産手続きに参加することができます。

**世界中のユーザーが、オンライン方法によりスムーズに取引所関係破産債権の届出をすることにより、破産手続きの適正且つ円滑な遂行が確保でき、ユーザー自身を含め、破産手続きの全ての関係者の利益になりますので、オンライン方法による取引所関係破産債権の届出にご協力頂きますようお願い申し上げます。なお、東京地方裁判所が定めた破産債権の届出期間は2015年5月29日（日本時間）までです。**本システム利用の要件については、後述第2をご覧ください。

また、ユーザーは、本システムを利用するオンライン方法により取引所関係破産債権の債権届出をする場合、本システムに一旦ログインした上で（i）Kraken のシステムを通じて破産債権の届出をする方法、（ii）そのまま本システムを通じて破産債権の届出をする方法のいずれかを選べます（詳細は後述第3参照）。

ユーザーは、（i）を選ぶためには、Kraken で口座を開設し Kraken のユーザーになる

ことが必要ですが、**Kraken** のユーザーになることにより、破産配当を **BTC** で受け取れること (**BTC** による配当を行うか否かについては、破産管財人において現在も検討中で未決定) 等のメリットを受けられる可能性があります。

したがって、これらのメリットを享受したいユーザーの方は、**Kraken** のユーザーになることをご検討下さい。

なお、**MTGOX** のビットコイン取引所に登録されているユーザーネーム、メールアドレス及びパスワードを他者に教えることはお控え下さい。万が一、ユーザーが他者に教えた場合、これに関連してユーザーが何らかの損害を被ったとしても、**MTGOX** 及び破産管財人は何らの補償その他の対応を行いません。また、セキュリティの観点から、①**MTGOX** のビットコイン取引所に登録されているメールアドレスのアカウントに関するパスワード及び **MTGOX** のビットコイン取引所に登録されているパスワードは違う内容にすること、②**MTGOX** のビットコイン取引所に登録されているメールアドレス及び新たに本システムに登録するメールアドレスに関するパスワードは、12 文字以上とし、大文字、小文字、数字及び記号を最低限 1 文字ずつ使う組み合わせにし、可能であれば二段階認証方法 (パスワードを入力後に予め設定した方法で受領するコードも入力することによりはじめてログインできる方法) を使用することをお勧め致します。

## 第2 本システムを利用できるユーザー及び本システムで届け出られる破産債権

本システムを利用してオンライン方法により取引所関係破産債権の届出をできるユーザーは、

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>① <b>MTGOX</b> のビットコイン取引所に登録されているユーザーネーム又は、メールアドレスとパスワードを把握していること</li><li>② <b>MTGOX</b> のビットコイン取引所に登録されていたメールアドレスを使えること、</li><li>③ 一定の同意事項に同意すること</li></ul> |
|--|

の全ての要件を満たすユーザーです<sup>1</sup>。なお、②については、初回ログイン時には、**MTGOX** のビットコイン取引所に登録されていたメールアドレス宛に電子メールをお送りして、今後本システムにログインする際に使用する新パスワードを設定するために必要になる仮認証コードをご連絡しますので、当該電子メールを受領できることも必要になります。なお、本システムを使うために必要な環境、及び本システムのセキュリティについては、脚注2

<sup>1</sup> ただし、破産管財人は、日本の破産法、東京地方裁判所との協議、その他の一切の法令並びに行政当局の規律及び指導 (日本の法令及び行政当局に限りません。) に基づき、本システムを利用させるべきでない と判断したユーザーには、本システムを利用させない可能性があります。

をご覧ください<sup>2</sup>。

したがって、ユーザーであっても、上記①から③までの要件を満たさない場合には、取引所関係破産債権をオンライン方法により届け出ることとはできず、破産債権届出書の書式を入力し、破産管財人室に郵送する方法（以下「オフライン方法」といいます。）により、取引所関係破産債権の届出をする必要があります。その場合にユーザーが使う破産債権届出書の書式は取引所関係破産債権用の破産債権届出書の書式（以下「取引所関係破産債権届出書式（届出書式①-1）」といいます。）です。

また、オンライン方法により届け出ることができる破産債権は、MTGOX に対する BTC 及び金銭の返還に関する債権である取引所関係破産債権のみです。

取引所関係破産債権以外の破産債権を届け出の場合は、「ユーザー以外の破産債権者の破産債権の届出に関するお知らせ」をご覧ください。

### **第3 Kraken のシステムを通じた取引所関係破産債権の届出**

#### **1 Kraken のシステムを通じて取引所関係破産債権の届出をするための要件**

ユーザーが、Kraken のシステムを通じて取引所関係破産債権の債権届出をするためには、本システムに一旦ログインした上で、Kraken のシステムを通じて破産債権の届出をする必要があると選ぶ必要があります。

ユーザーが、Kraken のシステムを通じて取引所関係破産債権の届出をする場合には、上記第2の①から③までの要件に加えて、Kraken のシステムを利用することに伴う一定の同意事項に同意することという要件も満たす必要があります。

また、Kraken のシステムを通じて取引所関係破産債権の届出をするためには、Kraken のユーザーになる必要がありますが、それにより、後述2のとおり、一定のメリットを受けられる可能性があります。

#### **2 Kraken のユーザーになると受けられる可能性のあるメリット**

以下の（1）～（3）の3つのメリットを受けられる可能性があります。

---

<sup>2</sup> 本システムを使うために必要な環境は、以下のとおりです。  
ブラウザの要件：Internet Explorer 9 以上、Firefox 5 以上、Google Chrome、Safari 7 以上、Java スクリプトが動作する環境であること。

また、本システムは第三者への情報漏洩を防止するために DigiCert 社の認証による SSL 証明書を使用し、暗号化通信を行っています。

### **(1) 破産配当を BTC で受け取れる可能性**

破産配当の方法の詳細は後述第5の2(1)をご覧ください。

破産管財人が、BTC で破産配当を行うこと（以下「BTC 配当」といいます。）を決定する場合には、BTC 配当は、Kraken を通じて行うことを予定していますので、Kraken のユーザーとなっていない破産債権者は BTC 配当を受け取ることはできないと想定しています。したがって BTC 配当を希望するユーザーは、Kraken のユーザーになる必要があります。

なお、破産管財人は、BTC 配当の可否について現在も検討中で未決定であるため、Kraken のユーザーになった場合に BTC 配当を行うことを保証するものではありません。

### **(2) 破産配当を受けるための手続の簡便さ**

ユーザーが Kraken のユーザーになった場合、Kraken に開設した口座で BTC 及び金銭で破産配当を受け取ることが可能になるため、破産配当を受け取るための手続が簡単になります。

### **(3) 取引所関係破産債権の届出手続の簡便さ**

Kraken のシステムを通じて取引所関係破産債権の届出をするユーザーは、Kraken のユーザーになるときに Kraken に提供した自分の情報を利用することができるため、取引所関係破産債権の届出をするときに入力すべき情報が少なくなります。

## **第4 オンライン方法による取引所関係破産債権の届出手続**

上記第2の①から③までの要件を満たす破産債権者は、取引所関係破産債権につき、オンライン方法により破産債権の届出をできます。

### **1 オンライン方法による取引所関係破産債権の届出手続の流れ**

- (1) <https://claims.mtgox.com> にアクセスし、MTGOX のビットコイン取引所に登録されているユーザーネーム又はメールアドレスとパスワードを入力する。入力後、一定の事項に同意して本システムにログインした上で、MTGOX のビットコイン取引所に登録されているメールアドレス宛てに送られた仮認証コードを用いて新パスワードを設定する。仮認証コードの有効期限は15分間のみですので、受領したら、早急に新パスワードの発行を受けて下さい。当該有効期限を過ぎた場合、再度仮認証コードの発行を受ける必要があります。

※MTGOX のビットコイン取引所において複数の MTGOX アカウントをお持ちであった場合は、アカウント毎にログインして破産債権の届出を行う必要があります。

- (2) オンライン方法のうち、Kraken のシステムを通じた取引所関係破産債権の届出又は

破産管財人のシステムを通じた取引所関係破産債権の届出のいずれかを選ぶ。

(3) Kraken のシステムを通じた取引所関係破産債権の届出を選ぶ場合

- ・ Kraken のシステムを利用することに伴う一定の同意事項に同意する。
- ・ Kraken のシステムにログインする。
- ・ Kraken のシステムを通じて、取引所関係破産債権の届出に必要な情報を入力し、破産債権の届出を実行するボタンをクリックする。

※Kraken のシステムを通じた取引所関係破産債権の届出をするためには、Kraken のユーザーになっている必要があります。

(3)' 破産管財人のシステムを通じた取引所関係破産債権の届出を選ぶ場合

- ・ 破産管財人のシステムを通じて、取引所関係破産債権の届出に必要な情報を入力し、破産債権の届出を実行するボタンをクリックする。

## 2 オンライン方法による破産債権の届出時期

**東京地方裁判所が定めた取引所関係破産債権の届出期間は2015年5月29日（日本時間）までです。**

## 3 オンライン方法による取引所関係破産債権の届出時における入力方法の注意点

「MTGOX のビットコイン取引所のユーザーによる破産債権の届出等に関する Q&A」をご覧ください。

なお、オンライン方法による取引所関係破産債権の届出に関する不明点の問い合わせ窓口は以下のとおりです。

株式会社MTGOX破産管財人室

電話 03-4588-3921（平日午前10時～午後5時）（日本時間）

## 4 オンライン方法により届け出た取引所関係破産債権の届出後の届出内容の変更

例えば、取引所関係破産債権の届出後に住所が変わった場合等の届出内容の変更については、オンライン方法による変更が可能です。本システムにログイン後、Kraken のシステム又は破産管財人のシステムを選択し、届出内容の変更ボタンを押し、届出内容の変更をして下さい。ただし、取引所関係破産債権の所有者の変動（債権譲渡等）に伴う債権者の名義変更については後述第4の5をご覧ください。なお、追ってアナウンスされる期限の後には、届け出た破産債権の金額を増額させることができないことにご注意下さい。

## 5 オンライン方法により届け出た取引所関係破産債権の所有者の変動

オンライン方法により届け出た取引所関係破産債権の破産債権者は、債権譲渡、合併等

により、変動する可能性があります。

日本の破産法及びその他の法令上、破産債権者が変動する場合、変動手続が必要です。

オンライン方法により届け出た取引所関係破産債権の保有者の変動手続も、今後オンライン方法で受け付けられるようにする予定であり（ただし、一定の書面を破産管財人室に郵送する必要があります）、追って説明させていただきます。

ただし、仮に、届け出た取引所関係破産債権の一部のみを他者に譲渡する場合には、オンライン方法で変動手続をすることはできず、全てオフライン方法で変動手続をすることになり、複数の書面を破産管財人室に郵送する等、複雑な手続を要し、時間と費用がかかります。したがって、仮に届け出た取引所関係破産債権を譲渡する場合には、できる限り当該取引所関係破産債権の全部を譲渡するようお願い申し上げます。

追って作成予定の「ユーザーがオンライン方法により届け出た取引所関係破産債権の破産債権の保有者が変動した場合について」及び「MTGOX のビットコイン取引所のユーザーによる破産債権の届出等に関する Q&A」をご覧ください。

## 第5 取引所関係破産債権の届出後の手続

### 1 破産管財人が、破産債権者が届け出た取引所関係破産債権の存在について認めるか否か（以下「認否」といいます。）

現時点では、破産管財人が、2015年9月9日（日本時間）に認否をすることが予定されています。

破産管財人は、現在も、ユーザーの取引所関係破産債権の金額を調査中であり、調査結果に基づき認否をする予定です。

したがって、届け出た取引所関係破産債権の全部又は一部が認められない可能性があることにご留意下さい。なお、<https://www.mtgox.com/>で閲覧できる MTGOX の預かり残高と同額が認められるとは限りません。

オンライン方法により届け出た破産債権者は、自分が届け出た取引所関係破産債権の存在について、破産管財人が認めたか否かの結果を、本システム上で閲覧することができます。

認否に関する詳細は追ってお知らせします。

### 2 破産配当

#### (1) 破産配当の方法（BTC 配当の可否）

日本の破産法上、破産管財人は破産配当を日本円で行うことが原則です。

しかし、破産管財人は、BTC 配当（BTC で破産配当を受け取ることを希望するユーザ

ーが多いと理解しているため、BTC 配当を希望し、Kraken のユーザーである破産債権者には、BTC 配当を行うことを検討し、東京地方裁判所と協議しています。

なお、破産管財人は、BTC 配当の可否について現在も検討中で未決定であり、BTC 配当を行うことを保証するものではありません。

破産配当の方法については未決定であり、決定しましたらお知らせします。

## **(2) 破産配当を受け取るために必要な費用**

(破産配当の方法については検討中ですが、) 日本の破産法上、破産管財人が破産配当を破産債権者が指定する金融機関の預金口座に振り込む場合、振込手数料・為替手数料等の費用は全て破産債権者の負担になります。振込手数料・為替手数料等の費用の金額が破産配当の金額より多い場合、破産債権者は指定した預金口座で破産配当を受け取れません。

本件では、多くのユーザーが日本の金融機関以外の金融機関の預金口座を指定することが予想されますが、その場合、振込手数料・為替手数料等の費用は多額になる可能性があります。破産配当の金額より手数料等が多額になった場合、ユーザーは指定した預金口座で破産配当を受け取れず、ユーザーが破産管財人が指定する場所において配当金を直接受領しない場合、破産管財人は、破産配当の金額を日本の法務局に供託(預けること)することになり、ユーザーは、日本の法務局で必要な手続をとって破産配当を受け取ることになり、時間と費用を要することになります。

## **(3) 破産配当の時期**

未決定であり、決定しましたらお知らせします。

## **第6 オフライン方法による取引所関係破産債権の届出**

ユーザーであっても、前述第2の①から③までの要件を満たさない場合には、取引所関係破産債権をオンライン方法により届け出ることにはできず、破産債権届出書の書式に入力し、破産管財人室に郵送するオフライン方法により、取引所関係破産債権の届出をする必要があります。その場合にユーザーが使う破産債権届出書の書式は取引所関係破産債権届出書式(届出書書式①-1)です。

**なお、オフライン方法は、ユーザーが書類の郵送により取引所関係破産債権の届出をし、今後の破産手続に関するやり取りは紙の郵送を含む方法により行われるものであり、オンライン方法に比べて、時間と費用を要するものであり、オフライン方法がオンライン方法に比べて有利な点は特段ありませんので、オンライン方法による届出が可能な場合には、オンライン方法を使って頂くようお願い致します。**

## 1 オフライン方法による取引所関係破産債権の届出の手続の流れ

- (1) <https://claims.mtgox.com> で画面の下部に掲載している取引所関係破産債権届出書式（届出書書式①-1）の PDF ファイルをダウンロードして、求められる事項をタイピングすることにより、入力して下さい。
- (2) 入力した取引所関係破産債権届出書式（届出書書式①-1）をプリントアウトして下さい。なお、必ず当該書式の全てをプリントアウトして下さい。
- (3) サイン又は押印をして下さい。
- (4) 破産管財人宛に以下の宛先に郵送して下さい。

株式会社MTGOX破産管財人室

東京都千代田区麹町三丁目 4 番地 1 麹町 3 丁目ビル 202 号室

## 2 オフライン方法による破産債権の届出時期

**東京地方裁判所が定めた取引所関係破産債権の届出期間は2015年5月29日（日本時間）までです。**

## 3 オフライン方法による取引所関係破産債権の届出時における入力方法の注意点

**必ず、取引所関係破産債権届出書式（届出書書式①-1）を使用して下さい。また、必ず、当該書式の全てをプリントアウトして郵送して下さい。当該書式を使用しなかった場合又は当該書式の全てを郵送しなかった場合には、日本の破産法上の要件を満たさず、届出が受け付けられない可能性があります。**

「MTGOX のビットコイン取引所のユーザーによる破産債権の届出等に関する Q&A」をご覧ください。

なお、オフライン方法の不明点の問い合わせ窓口は以下のとおりです。

株式会社MTGOX破産管財人室

電話 03-4588-3921（平日午前10時～午後5時）（日本時間）

## 4 取引所関係破産債権の届出後の届出内容の変更

例えば、取引所関係破産債権の届出後に住所が変わった場合等の届出内容の変更については、取引所関係破産債権届出内容変更届出書式（届出書書式①-2）に入力し、当該入力済書式をプリントアウトし、サイン又は押印をした後に、破産管財人室に郵送して下さい。ただし、取引所関係破産債権の所有者の変動（債権譲渡等）に伴う債権者の名義変更については後述第6の5をご覧ください。なお、追ってアナウンスされる期限の後には、届け出た破産債権の金額を増額させることができないことにご注意下さい。

## 5 オフライン方法により届け出た取引所関係破産債権の所有者の変動

追って作成予定の「ユーザーがオフライン方法により届け出た破産債権の破産債権者が

変動した場合について」及び「MTGOX のビットコイン取引所のユーザーによる破産債権の届出等に関する Q&A」をご覧ください。

## **第7 最後に**

破産管財人は、本リリースに記載した内容についても、破産債権者の利益を考慮しながら、引き続き東京地方裁判所と協議してまいります。したがって、本リリースに記載した内容が変わる可能性もあることにご留意下さい。また、破産手続の状況に応じ、必要があれば、追加でユーザーに情報提供をお願いすることがあるかもしれません。

破産管財人は、今後も、東京地方裁判所と協議しながら、適切な破産手続の遂行に努めてまいりますので、ご理解ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

以上